# 東村八坂神社奉賛会が発足

## 例祭奉納の太鼓、厳粛（げんしゅく）に力強く

東村八坂神社奉賛会

皆様方のご賛同を得て、昨年５月１日に東村八坂神社奉賛会が発足しました。神社総代様のもとでご奉仕することになります。

昨年の秋の例祭には、同じ地域、室山２丁目の関西大倉学園和太鼓部「雷」（いかずち）の皆さんをお迎えしました。これは校長先生をはじめ学園関係者の皆様のご理解を得て実現したものです。紙面にてお礼申しあげたいと思います。

遠くから聞こえる太鼓の音を耳にされている方は多く、気になる存在であったと思います。当日は、日頃の厳しい練習の成果を遺憾なく発揮され、この地区の豊作を祝い、生活の安泰を祈念するに相応しい力演、好演でありました。

とりわけ、日頃は会館に展示され、例祭には神社に移動さすばかりの古太鼓の音色が、すばらしい演者を得て蘇（よみがえ）ったことです。この古太鼓は約250年前に製作されたものです。幾多の風雪に耐えてきたものを、会館竣工後に補修され今日に至っております。

なお、「来年も（今や今年ですが）再演を」との声をたくさんの方から頂いております。校長先生にお願いし、快諾して頂いていることをお伝えしておきます。

追記　神社名称の表記について

このところ、**八坂神社**と表記しておりますが、鳥居南東の石標や土地登記簿では**八阪神社**となっています。大坂が大阪になった時期（明治）に変わったとの推測です。

鳥居にかかっている**扁額（へんがく）は八坂**であることから、これを採用するに至りました。

ご理解、ご了承下さい。

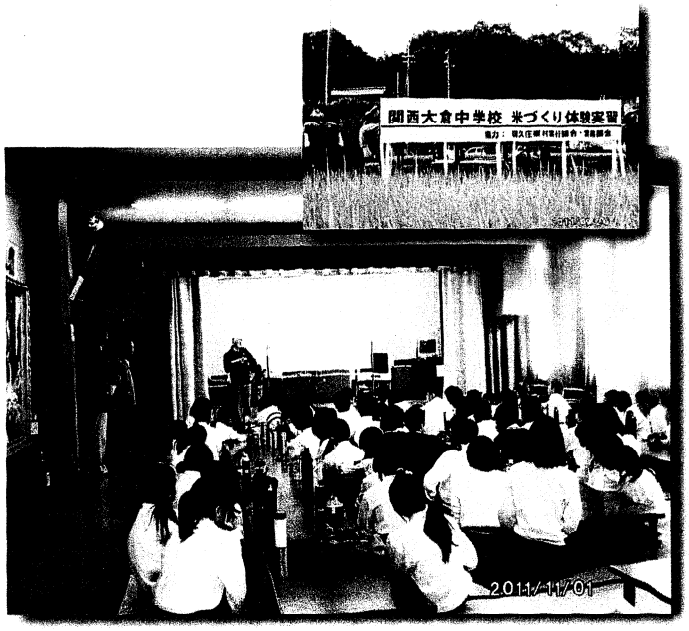
# 実　行　組　合

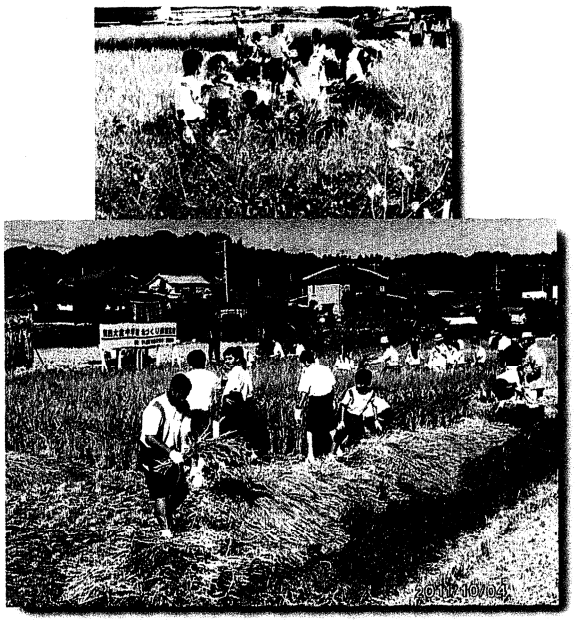
組合長　宮脇　惣一

新年明けましておめでとうございます。
自治会、実行組合、営農部会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。旧年中は皆様の深いご理解とご協力により、各行事が滞りなく進んで来ました事、心より感謝しております。わけても村社祭での「ポン菓子」には大好評をいただき、今年も「何かを」と考えております。

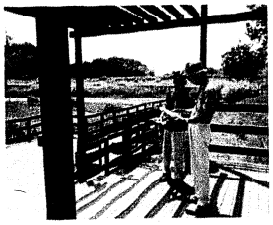
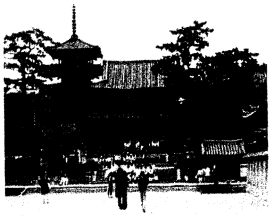
また、関西大倉中学校の「米づくり体験実習」は初めての試みで生徒達にとって主食である「米がどのようにしてできるか」を体験する実習田を提供できた事に安堵しました。又「稲刈り」では、初めて手にした鎌に戸惑い「稲がかたくて切れない」とつぶやく生徒達、その声を耳にして「のこぎりのように手前に引いて切れば」とアドバイス**「アッ　ほんとや！」**うまく切れた時の笑顔が今も印象深く残っています。「米づくり体験実習」は、何もかもが未知数で、大変心配もしたが稲刈りも無事終わり、まず一安心、生徒達にとって良い体験だったと感じると共に我々指導員、先生、関係者一同にも貴重な体験実習だったに違いないと信じています。

その後に収穫祭を「自治会館」で行い、生徒達や先生方に安田一郎氏から「米づくり」における色々な行程等の説明をしてもらいました。生徒達からは「米を作るのに幾等のお金が掛るのか」等の質問など、和気あいあい、有意義なひと時を過ごしたのち自らが作ったお米でおにぎりをして食べてもらい**「おいしい」「うまい」**の声を聞いて又一安心「農業は食すること、それは命をつなぐこと」を実感してもらえたら幸いです。なお、あらためてお手伝い頂いた皆様方にお礼申し上げますと共に婦人部の皆様には大変お世話になりました。各行事に対しての反省点も多々残りましたが、今後皆様の協力を得てクリアーして行きたいと考えております。今年もよろしくお願いいたします。

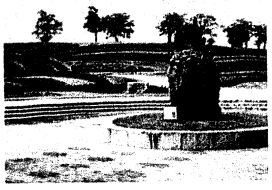


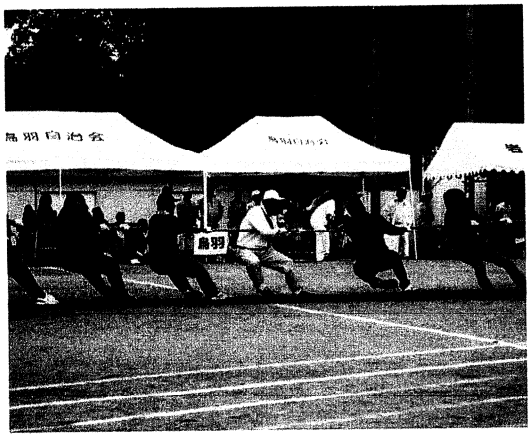
# 4月から11月までの
# 自治会行事

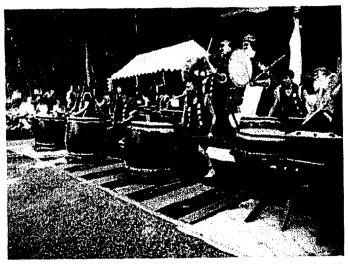
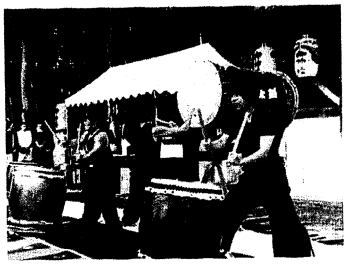
9月4日自治会員による住区内清掃が、行われました。



8月28日自治会役員でハイキングの下見を行いました。



10月23日地区体育祭　自治会員の皆様の活躍により総合4位で、「綱引き」においては優勝しました。

10月9日八坂神社の秋の祭礼、本年も実行組合がポン菓子をされました。また、今回は関西大倉学園の和太鼓部「雷」による奉納演奏もありました。今年はいろんなイベントがあり担当の3組の皆様大変ご苦労様でした。